

白石市小・中英語教育推進委員会

令和8年3月10日発行

第3号

しろいし Shiroishi English



各学校のホームページもご覧ください

今回掲載した他にも、皆様からたくさんのご意見・ご感想をいただいております。市内各小・中学校のホームページでは、各校の英語学習についてのアンケート結果などもご覧いただけます。

白石市の英語教育への市民の皆様からのご意見・ご感想

「しろいし English」では、今年度も3回にわたって本市の教育の特色の一つである、英語特区の取組について紹介してきました。今年度の取組について、学校にいらした市民の方からご意見やご感想をいただきました。お忙しい中、お声を寄せていただきまして、誠にありがとうございました。



実際に英語の授業を参観した際、子供たちが本当に楽しそうに活動に取り組んでいる姿を見ることができました。先生がはきはきと、明るい様子で授業を行う姿勢が、子供たちにも伝わったのだと思います。また、歌やゲームの活動が多く取り入れられているのも、子供たちの意欲に繋がっているようでした。そうやって楽しみながら学ぶ活動することで、子供たちが英語を話すことに自信を持ち、将来の仕事に生かしたり、様々なことに挑戦したりしてくれればと思います。

白石のことを英語で紹介することは、とても素晴らしい取組であると思います。小学生・中学生レベルに合わせて、白石に関する教材を準備できれば、ボランティア以外でも身近な地元のことについて理解を深め、英語を楽しく学ぶことができるのではないのでしょうか。

ALTの英語活動については以前から知っていましたが、今回お便りを見せていただき、先生の数が増えていること、幼稚園や保育園にも訪問していることを知りました。英語の習得には、ネイティブな発音を聞き分ける力が大切です。多くの経験ができる子供たちが少し羨ましく思います。

幼少期から外国語に触れ、オンラインにて直接他国の子供たちと話す取組は、自信にもつながり大変良いと思いました。外国語を学びつつ、その国の歴史、文化、日本との関係、世界の中の日本について考える機会となれば、なお良いと考えます。そのことにより、様々な情報のある中、自分を信じて、自分で考え、判断する力が重要な時代になっていますので、その一助となると思います。

幼少期から「生きた英語」を耳にすることは非常に意味のあることだと思います。「書く」ことはできても「聞く」「話す」ことに抵抗のある年代なので。小中学校だけでなく、幼稚園や保育園も「英語特区」の恩恵を受けているとは思いませんでした。素晴らしい取組なので、今後も長く続けてほしいと思います。

外国語の授業では、英語に興味を持ち、元気に発音できていたと思います。複数の先生が担当することで、子供達の様子に対応しやすくなっているようです。

児童、生徒が英語学習に意欲的に取り組んでいることが分かりました。英語学習は大切であり、幼い時から英語教育を受けられる環境にあるのは幸せなことだと思います。保育園でも英語に親しませているのが良いと思います。白石市に住む外国人は年々増えており、実際に接する場面もあるはずで。また、将来、仕事の場面においても必要になることでしょう。他国の文化等を知る上でも英語を学ぶことは大切だと思います。

各学校の 英語活動紹介



各学校の英語活動を紹介するコーナーです。

第3回目は越河小学校、白川小学校、小原小・中学校、東中学校の4校の取組を紹介します。

ALT から
白石市の卒業生たちへの
メッセージ



Ernest Young
アーネスト ヤング先生
【担当校】 東中学校

To all students, you have worked so hard! As you begin your next adventure, remember Eric Carle's words "You, like the little caterpillar, will grow up, unfold your wings, and fly into the future." Keep dreaming big. Stay learning and keep your childhood curiosity. Shiroishi is proud of you. Congratulations on your graduation. Goodluck with your future endeavors!

生徒の皆さん、本当によく頑張りました！ 次の冒険を始めるとき、エリック・カールの言葉を思い出してください。「あなたは、小さな芋虫のように、成長し、翼を広げ、未来へ飛び立っていきましょう。」大きな夢を持ち続けてください。学び続け、子供の頃の好奇心を持ち続けてください。白石はあなたを誇りに思っています。ご卒業おめでとうございます。今後の努力に幸あれ！

越河小学校

6年生の外国語で、小学校生活での一番の思い出を紹介する活動を行いました。“My best memory is …”に続けて、思い出について詳しく説明する様子を動画で撮影し、これまでお世話になった人に見てもらいました。授業後の振り返りからは、「思い出の聞き方と伝え方を知ることができたので、発表に生かしていきたい。」「発表で自信をもって話せるよう、たくさん練習した。」など、意欲的に取り組めた様子が伝わってきました。



白川小学校



1年生の外国語活動では、ALTのマックス先生や担任と一緒に「体の部位」を学びました。歌に合わせて頭や肩、膝を触ったり、ペアで「福笑い」をしながら目、鼻、口の配置を誘導したりと、遊びを通して楽しく英語に親しみました。最後の英語絵本『赤ずきん』の読み聞かせでは、オオカミの大きな目や怖い口の描写に、児童は夢中で見入っていました。五感を使って英語に親しんだ、充実の時間となりました。

小原小・中学校

昨年の7月12日(土)に検断屋敷で台湾交流がありました。本校では、児童生徒が小中合同でだるま落とし、輪投げ、ボウリングの部門を担当し、進行も務めました。英単語やジェスチャーを使ってコミュニケーションをとっていました。中学部の生徒は、学習した表現で英会話する姿も見られました。生きた英語を使用する良い機会になりました。



東中学校

1年生は、白石の観光名所についてスライドを見せながら紹介をしたり、名所のチラシを作成したりする活動をしました。また、友達と協力して白石に関するクイズを考案し、楽しみながら英語の表現力を高めると同時に、白石についての理解を深めました。2年生は、ご当地カルタを作成し、台湾の生徒とそれを使って遊びながら白石を紹介し、英語でコミュニケーションを図る楽しさを味わいました。

